

令和6年度 新潟県委託事業「在宅看護(入退院支援)研修会」全日程および公開講座プログラム

R6.5.22修正

- 目的 1.地域連携に必要な知識と支援システムの実際を学び、実践に活かすことができる
2.療養者および家族が安心して入退院できる支援方法を学び実践に活かすことができる
- 日程 全日程:講義4日間(22時間) 訪問看護ステーション実習2日間
公開講座:講義4回
- 会場 新潟県看護研修センター 5/23・6/20・10/5はZoomによるオンライン受講も可能 11/9は会場受講のみ
- 費用 全日程:講義資料代 会員8,800円 非会員26,400円
公開講座:資料代 各回 会員2,200円 非会員6,600円
- 募集 全日程:20名 公開講座:会場受講者の最大数 5/23・6/20は20名 10/5・11/29は40名

| 全日程 | 公開講座 | | 開催日 | 時間 | 会場 | 講義名 | ○ねらい・学習内容 | 講師 (敬称略) |
|--------|------|-----|----------------------|----------------------|------------------|---|--|--|
| | 回数 | 募集 | | | | | | |
| 1 | 1 | 20名 | 5/23 (木) 公開講座有 | 9:30~12:00 2.5時間 | 中 研 修 室 | 地域ケアシステムの理解 等 | ○地域ケアシステムについて理解する ○地域において看護職に求められる役割を考える ・地域ケアシステムの基本 ・地域ケアシステム構築において必要な視点 ・地域ケアシステムの実際 | 新潟大学大学院 保健学研究科 准教授 井上 智代 |
| | | | | 13:00~15:30 2.5時間 | | 訪問看護の実際 等 | ○訪問看護の制度を理解する ○訪問看護師の役割について理解する ・在宅ケアを受ける療養者と家族 ・訪問看護制度 ・訪問看護師の役割 ・訪問看護と医療機関の連携 | 訪問看護ステーションふくふく 管理者 緩和ケア認定看護師 中野 美佳 |
| 2 | 2 | 20名 | 6/20 (木) 公開講座有 | 9:30~12:00 2.5時間 | 中 研 修 室 | 医療機関と地域との連携 等 | ○医療機関と地域との連携の実際を理解する ○医療機関と地域との連携における看護職の役割を考える ・入退院支援における地域との連携 ・外来看護における地域との連携 ・看護職の役割 | 医療法人立川メディカルセンター 立川総合病院 入退院支援部門 看護主任 慢性心不全看護認定看護師 白倉 透規 |
| | | | | 13:00~15:30 2.5時間 | | 在宅療養を支える地域ケアシステム 等 | ○病院、施設等から在宅療養へ移行するための支援システムを理解する ○支援システムにおける看護職の役割を考える ・在宅療養を支えるシステムおよびサービス ・介護支援専門員の役割 | 医療法人恵生会 南浜病院 保健師・看護師 岡田 智子 |
| 3 4 | | | 7月~9月 | 施設と相談 5時間以上 | | 実習 等 | ○訪問看護を体験し、在宅療養者と家族の生活を知る ・訪問看護ステーションのスタッフと同行訪問 等 訪問看護ステーション 2日 | 訪問看護ステーション 管理者 スタッフ |
| 5 | 3 | 40名 | 10/5 (土) 公開講座有 | 9:30~13:00 3.5時間 | 大 研 修 室 | 在宅療養生活の支援 等 | ○地域連携における看護職の役割を考える ・講義および実習での学びを共有する ・在宅、訪問看護での家族支援 ※全日程を受講していない受講者はグループワークを通して学びを共有する | 訪問看護ステーション ふくふく 管理者 緩和ケア認定看護師 |
| | | | | 14:00~16:30 2.5時間 | | 在宅における看取り 等 | ○在宅における緩和ケア、看取り支援を理解する ○ACPIについて理解する ・訪問看護と緩和ケア ・ACPIについて | 中野 美佳 |
| | | | | | | 地域における診療 ・地域包括ケアシステムの理解と具体的実践 ・ACP ~自分の望む最期を描く~ 等 | ○地域包括ケアシステムの具体的実践について理解する ○ACPIについて理解する ・地域包括ケアシステムとは ・地域における診療の実際 ・看護師に求める役割 | 山の下クリニック 院長 阿部 行宏 |
| 6 | 4 | 40名 | 11/9 (土) 公開講座有 | 9:30~16:30 6時間 | 大 研 修 室 | 地域ケアシステムにおける在宅療養に向けた支援 等 | ○本人の意志を尊重した在宅療養支援を行うための看護師の役割を理解し、自施設の課題を明確にして、解決に向けて行動できる。 講義 ・看看連携が推進する地域包括ケアシステム ・地域共同で取り組む入退院支援 DX/ICT活用 ・外来から始める在宅療養支援 ・ケアプロセスを切れ目なくつなぎ、意思決定を支える院内、院外の仕組み ・地域で紡ぎ、つなぐACP支援 グループワーク2回と全体共有 | 在宅ケア移行支援研究所 宇都宮宏子オフィス 宇都宮 宏子 |